

平成30年度第2回

平塚市文化財保護委員会 会議次第

日時：平成30年11月29日（木）

午後2時から

場所：市役所本館 706(2)会議室

平塚市文化財保護委員会 会議

あいさつ

1 報告事項

平成30年度の文化財保護事業について（資料1）【公開】

2 協議事項

平成30年度の文化財指定等について（資料2）【非公開】

3 その他【公開】

以上

公 開

平塚市文化財保護委員会 資料 1

平成30年度第2回文化財保護委員会

平成30（2018）年11月29日

平成 30 年度の文化財保護事業について

1 無形文化財保存事業

目的・内容

郷土芸能の継承と後継者の育成を図るために、民俗芸能まつりの開催、演技指導者の派遣、文楽伝承団体及び指定無形文化財の保存に対する支援を行います。

I 事業

①

名 称	第 68 回湘南ひらつか七夕まつり 平塚市郷土芸能披露
日 時	7 月 8 日（日）9 時 30 分から 10 時
場 所	見附台広場 七夕ステージ
内 容	大神寄木神社太鼓連・大神至誠団
その他	見学自由 参加人数：大人・子供約 40 人

②

名 称	第 42 回 ひらつか民俗芸能まつり
日 時	11 月 23 日（金・祝）13 時開演
場 所	平塚市中央公民館大ホール
内 容	人形浄瑠璃（高浜高校・湘南座・前鳥座） 囃子太鼓（入野太鼓保存会・田村ばやし保存会）
その他	入 場 料：無 料 主 催：ひらつか民俗芸能まつり実行委員会、平塚市教育委員会 参加人数 275 人

③予定

名 称	2018 きらめくふるさと かながわ民俗芸能祭
日 時	12 月 2 日（日）13 時開演
場 所	はまぎんホールヴィアマーレ
内 容	神奈川県民俗芸能保存協会等加盟 5 団体を招聘し民俗芸能披露する。前鳥座が参加
その他	主催 神奈川県民俗芸能保存協会 共催 神奈川県、公益財団法人はまぎん産業文化振興財団

④予定

名 称	第 46 回相模人形芝居大会
日 時	平成 31 年 3 月 2 日（土） 12 時 30 分開演
場 所	小田原市民会館 大ホール
内 容	相模人形芝居五座の公演
その他	参加団体：前鳥座（平塚市）、下中座（小田原市）、林座・長谷座（厚木市）、足柄座（南足柄市） 入 場 料：無料 主 催：相模人形芝居連合会、神奈川県教育委員会

II その他各団体が活用している補助金

平塚市補助金交付団体（保存管理奨励補助金）

田村ばやし保存会

前鳥神社祭事保存会

前鳥神社囃子太鼓保存会

文楽人形伝承団体（文楽人形継承団体補助金）

相模人形芝居前鳥座

湘南座

高浜高校文楽部

2 エコ・ミュージアム推進事業

目的・内容

金目地区の自然環境、歴史、文化に関する遺産を再認識し、保存・展示・活用するため、「金目エコミュージアム」が策定した実施事業の推進に向けた取り組みを支援します。

会員数 65 名（平成 30 年 5 月 18 日現在）

I 事業

①

名 称	第 11 回金目桜まつり
日 時	4 月 8 日（日）10 時～15 時
場 所	金目ふれあい広場
内 容	金目周辺の桜撮影会、フリーマーケット、演芸、子ども広場、箏の調べと野点

②

名 称	自然観察会・金目の親子ホタル観察会
日 時	4月29日（日）・5月13日（日）
場 所	金目公民館・金目親水公園
その他	金目の親子ホタル観察会は雨天のため金目公民館での講義

③

名 称	平成30年度総会
日 時	5月18日（金）19時30分～20時40分
場 所	金目公民館
内 容	平成29年度事業報告、会計報告・会計監査報告、平成30年度事業計画と事業予算・組織体制の変更について

④

名 称	竹の子まつり
日 時	6月2日（土）
場 所	金目ふれあい広場
内 容	金目公民館との共催

⑤

名 称	金目灯ろう流し
日 時	8月11日（土）16時～18時30分
場 所	金目親水公園
内 容	灯ろう流し 太鼓演奏他
その他	金目中学校区地域力ネットワーク協議会主催

⑥

名 称	第12回金目収穫祭
日 時	11月4日（日） 10時～15時
場 所	金目ふれあい広場
内 容	活動の紹介パネル展示、太鼓演奏・踊り等・フリーマーケット、金目エコ作成のクイズ等

⑦

名 称	ぶらり歴史探訪／金目観音から塚越古墳へ
日 時	11月25日（日） 9時～13時
内 容	ガイドツアー 金目観音、北金目神社、真田・北金目遺跡群他
その他	参加費 300円 徒歩 5.5km

⑧予定

名 称	秋山 博 資料展
日 時	平成31年3月 9時～17時
場 所	金目公民館1階ロビー
内 容	中郡盲人学校設立趣意書、中郡盲人学校基金寄付名簿一覧他秋山博関係資料の展示
その他	秋山 博墓前祭（3月21日（木））場所 寂静寺

3 歴史的建造物保存活用事業

目的・内容

国登録有形文化財である「旧横浜ゴム平塚製造所記念館（愛称：八幡山の洋館）」を市民の貴重な歴史財産として保存・活用し、管理運営を指定管理者制度により行います。

I 事業

①

名 称	八幡山の洋館「第15回音楽のおくりもの」
日 時	5月19日（土）・20日（日）10時～18時
場 所	記念館第1会議室
内 容	音楽演奏
その他	演奏団体：9団体+9団体 参加人数：19日（192人）、20日（208人） 合計 400人

②

名 称	八幡山の洋館「第16回音楽のおくりもの」
日 時	10月13日（土）・14日（日）10時～18時
場 所	記念館第1会議室
内 容	音楽演奏
その他	演奏団体：9団体+9団体 参加人数：13日（211人）、14日（221人） 合計 432人

③予定

名 称	八幡山の洋館「第9回クリスマスフェスタ」
日 時	12月2日(日)・8日(土)・9日(日) 10時～17時30分
場 所	記念館第1会議室
内 容	記念館利用登録団体による活動発表

④予定

名 称	八幡山の洋館 歴史講座、文化講座
日 時	3月
場 所	記念館第1会議室
内 容	内容未定 定員 40名

II その他

旧横浜ゴム平塚製造所記念館指定管理者の公募（指定期間 平成31年から35年 5年間）

選定候補団体：八幡山の洋館運営管理共同事業体

4 文化財保護事業

目的・目標

歴史的に貴重な文化財及び文化遺産を保護するために、指定文化財の保護活用や愛護意識の普及、埋蔵文化財調査及び出土遺物の整理を行います。また、文化財保護委員の職務に必要な経費等を支出します。

I 事業

①

名 称	大神埋蔵文化財収蔵施設開放
日 時	4月14日(土)・15日(日)、21日(土)、22日(日) (10時～16時)
内 容	金目収蔵庫から移送した遺物を新たに収蔵し、収蔵展示を主として、地域の住民に展示・解説する。
場 所	大神埋蔵文化財収蔵施設（旧東部福社会館白寿荘）
対 象	大神地域住民
その他	申込方法：なし 募集方法：地域への回覧板 参加人数：14日10人、15日9人、21日13人、22日12人

②

名 称	みんなのまち情報宅配便 「文化財で迎える地域と歴史の調和」
日 時	平成30年6月21日(木) 13時45分～14時45分
場所・対象	豊田宮下自治会館・豊田福祉村みんなのサロン「すずらんの会」
その他	内 容：豊田の地形と遺跡、豊田の文化財と文化遺産 参加人数：約20人

③

名 称	1) 平塚市文化財写生コンクール
日 時	募集期間 7月2日(月)～7月31日(火)
内 容	写生対象：市内の指定文化財をはじめ、身近にある古い建物や道具、遺跡の発掘で見つかった土器等、地域のお祭り、D52型蒸気機関車を題材とした作品
その他	参加対象：中学生以下の生徒・児童・園児・幼児。応募方法：開催期間中の平日(午前9時～午後5時)に、社会教育課で受け付け
名 称	2) 文化財写生会
日 時	7月26日(木) 9時30分～12時
場 所	平塚市埋蔵文化財調査事務所(寺田縄)
内 容	平塚市内出土の土器や石器を展示し、模写
参加者	23名(子ども小学以下 17名 大人6名)
その他	寺田縄子ども育成会と共催
名 称	3) 平塚市文化財写生コンクール写生会(D52型蒸気機関車写生会・博物館展示品)
日 時	7月28日(土) 9時30分～15時
場 所	平塚市文化公園(D52型蒸気機関車周辺)、台風のため中止
名 称	4) 平塚市文化財写生コンクール(応募作品展示) 42作品
日 時	8月17日(金)～27日(月)
場 所	平塚市役所本館(多目的スペース)で展示
名 称	5) 平塚市写生コンクール審査 入選作品15点
日 時	8月2日(木) 14時～
場 所	市役所本館720会議室、幼稚園・小学校の先生3名
名 称	6) 平塚市文化財写生コンクール(表彰式)
日 時	8月27日(月) 平塚市役所本館(多目的スペース)
その他	父兄等 約30名参加 (株)パイロットより副賞、東日本旅客鉄道株式会社平塚駅より平塚駅長賞

④

名 称	考古学体験教室～勾玉ペンダントづくりに挑戦～ 金田公民館共催
日 時	平成7月23日(月) 午前9時～12時
場 所	平塚市埋蔵文化財調査事務所(寺田縄)
参加者	子ども23名、大人6名 合計29名(石23名)
その他	金田公民館で集合し、作業は平塚市埋蔵文化財調査事務所にて行う。参加費250円。

⑤

名 称	石の勾玉づくり教室 大神公民館共催
日 時	7月24日(火) 午前10時～12時
場 所	大神公民館1階文化活動室
参加者	大人・子ども28名が制作
その他	大神公民館便りで募集をする。参加費250円。

⑥

名 称	第7回平塚市遺跡調査・研究発表会
日 時	8月25日(土) 13時～16時35分
場 所	平塚市教育会館 大会議室
内 容	平成29年度に発掘調査を行った遺跡の調査成果報告と講演 講 演：「相模川流域の弥生～古墳時代」 講 師：神奈川県立旭高校 西川修一氏
その他	参加費：無料 自由参加 参加人数：106人 「平塚の遺跡 ー近年の発掘調査成果展ー」8月23日～8月26日（予定9月5日だが、博物館天井部落下で休館となる） 平塚市博物館寄贈品コーナーで展示 ほかの展示 1,317名

⑦

名 称	考古学体験教室（夏の勾玉づくり教室）
日 時	7月30日(月) 粘土でつくる勾玉 7月31日(火) 石でつくる勾玉
場 所	平塚市埋蔵文化財調査事務所（寺田縄）
対 象	小学1年生～大人、児童・生徒とその保護者 事前申込制 各30名（抽選）
その他	参加費：1人250円（材料費）はがき申込み 広報ひらつか等で周知

⑧

名 称	大学交流事業『考古学の世界』
日 時	10月13日(土)・14日(日) 午後1時から3時
内 容	13日『島のシマ ー「多重境界性」からみた近世琉球の集落遺跡ー』 東海大学文学部講師 石井龍太先生（歴史学科、城西大学准教授） 14日『沈没船遺跡の考古学：海のシルクルートとアジア海上商業の時代』 東海大学部海洋学部講師 木村 淳先生（海洋文明学科）
場 所	平塚市中央公民館 大会議室
対 象	市内在住、在勤、在学の方（中学生以上）、1日のみ参加も可 事前申込制（抽選） 各講座40名
その他	申込方法：はがき等申し込み 住所・氏名・電話番号等を記載、無料

	募集方法：広報ひらつか等 参加人数：13日32人、14日31人 考古学の世界は、平成23年度から実施 今回8回目
--	---

⑨

名 称	寺田縄子ども育成会勾玉づくり教室
日 時	平成30年11月11日(土) 13時30分～16時
場 所	平塚市埋蔵文化財調査事務所(寺田縄)
参加者	大人9名、こども29名
その他	参加費：材料は子ども育成会持ち込みのため参加費無料 参加人数：38名参加35名作成(石24名・粘土11名)

⑩予定

名 称	文化財特別公開 北金目神社 平成大修理
日 時	平成30年12月1日(土)
場 所	北金目神社境内
内 容	本殿修理状況の公開
その他	北金目神社総代会、平塚市教育委員会主催、内田工務店協力 参加者人数 名

II 埋蔵文化財資料の活用・調査・保管

① 資料貸出

場 所	港小学校
日 時	4月27日 (貸出期間25日～27日)
内 容	6年生社会科授業教材として、旧石器～奈良・平安時代の埋蔵文化財資料約30点

場 所	仙台市富沢遺跡保存館
期 間	展示7月20日(金)～9月24日(月・祝)、貸出6月25日(月)～10月21日(日)
内 容	企画展「米づくりはじめました」での炭化米・土器・写真資料の貸し出し13点

② 発掘調査と整理の状況

民間調査機関による発掘調査は現在まで実施なし

平塚市教育委員会による発掘調査

遺跡名	面積 (㎡)	調査期間	備 考
大会原遺跡第7地点	約17	6月21日～29日	個人住宅 奈良・平安時代
北金目塚越遺跡第27地点	約28	9月10日～19日	個人住宅 弥生～古墳、中世

神奈川県教育委員会による発掘調査

遺跡名	面積 (㎡)	調査期間	備考
七ノ城遺跡第9地点	313	5月7日～7月5日	湘南新道拡幅 アーク・フィールドワークシステム
平塚城跡第2地点	1,400	6月11日～平成31年6月(予定)	平塚農業高校建設 玉川文化財研究所

平塚市教育委員会による資料整理

「平塚市埋蔵文化シリーズ51」 稲荷前B遺跡第6地点(平成5年調査)、第7地点(平成6年調査)

「埋蔵文化財調査報告書17集」 高林寺遺跡第13地点(平成3年調査)

「平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書第20集」 平成27・28年度国庫補助事業調査

5 ふるさと歴史再発見事業

目的・内容

平塚で暮らした作家、村井弦斎の功績を広く市民に周知するためのイベントを開催します。また、地域の歴史再発見の一助とするため、市内各地に設置した説明板等について必要な修繕を行います。

名称	第19回村井弦斎まつり
日時	9月23日(日・祝)10時～14時30分
場所	村井弦斎公園
内容	おこと・尺八演奏、弦斎再現料理試食、紙芝居他
その他	主催：村井弦斎まつり実行委員会・平塚市教育委員会

—以 上—